

近畿建設リサイクル表彰	奨 励 賞
受 賞 者	株式会社 鴻池組 (仮称) 鶴見6丁目分譲マンション計画新築工事事務所
所 在 地	大阪府 大阪市
受 賞 テ ー マ	大規模建築施工現場から発生する建設副産物の計画的な発生・排出削減

【取組概要】

① 先行埋戻し工法の積極的な採用による掘削・埋戻し土量の削減

基礎工事に伴う掘削残土処分量低減の為先行埋戻し工法（基礎キーストン型枠）の積極採用により残土の場外処分量の減量化を計り結果として埋戻し土量の削減にも繋がった。

・当初予定残土処分量 13,639 m³ 当初予定場外搬入埋戻し土量 4,775 m³

・今回実施残土処分量 11,853 m³ 今回実施場外搬入埋戻し土量 3,097 m³

・減量化数量 1,786 m³ 1,678 m³

(約 13%の削減) (約 35%の削減)

以上により搬出・入 10T ダンプ約 570 台分が削減されそれに伴う CO2 排出量の削減にも繋がった。結果として近隣住民の方々への影響も削減された。

(リユース)

②埋戻しに流動化処理土を利用

基礎工事における埋戻しに一部流動化処理土を利用した。

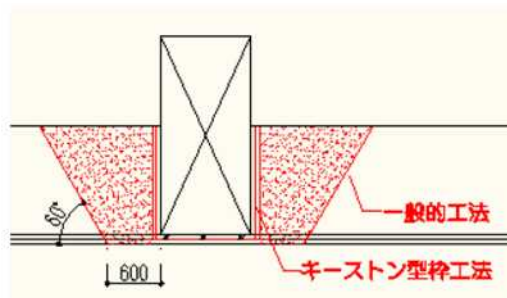
【評価】

先行埋戻し工法の採用による、計画的な掘削・埋戻し土量の削減を実現しているところが評価できる。

・ 先行埋戻し工法の積極的な採用による掘削・埋戻し土量の削減



先行埋戻し工法 (キーストン型枠)



図中赤塗り部分の掘削・埋戻し土量の削減